



報道発表

「都市間連携フォーラム2025浜松」の開催について

浜松市では、10月21日（火）の午後、本市が加盟する世界最大規模の地方自治体連合組織であるUCLG ASPAC（都市・自治体連合アジア太平洋支部）との共催により、「都市間連携フォーラム2025浜松」を開催します。

会議では、UCLG ASPACのメンバーかつ友好交流都市である台湾・台北市を迎え、都市間連携を通じた関係強化について、取組を紹介しながら議論を深めます。

記

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 件名 | 都市間連携フォーラム2025浜松 |
| 2 | 日時 | 10月21日（火）13:30～17:30 |
| 3 | 会場 | グランドホテル浜松 鶴の間 |
| 4 | 主催 | 浜松市 |
| 5 | 共催 | UCLG ASPAC |
| 6 | 使用言語 | 日本語・英語（※同時通訳あり） |
| 7 | 定員 | 80名（先着順） ※申込開始日 9月16日（火） |
| 8 | 参加費 | 無料 |
| 9 | 申込方法 | 下記ホームページから申し込み ※事前申込必要
https://adk-event.com/h-kokusaiforum/ |



<プログラム>

予定時間	プログラム	登壇者
13:30	開会	-
13:45-14:30	基調講演： 「UCLG ASPACのネットワークを生かした戦略的な自治体外交」	ベルナディア・イラワティ・チャンドラデウィ UCLG ASPAC 事務局長
14:45-15:45	セッション1： 「都市間連携を通じた民間交流の発展」	遠州鉄道株式会社 丸山 晃司 代表取締役社長 天竜浜名湖鉄道株式会社 松井 宜正 代表取締役社長 台北メトロ関係者 ※登壇者調整中
16:00-17:15	セッション2： 「都市間連携の拡大・発展の可能性」	【モデレーター】 ベルナディア・イラワティ・チャンドラデウィ UCLG ASPAC 事務局長 【パネリスト】 中野 祐介 浜松市長 張 温徳 台湾・台北市副市長
17:30	閉会	-

※プログラム内容及び登壇者は一部変更になる可能性があります。

<参考>

※1 台湾・台北市

- ・浜松市と台北市はともに UCLG ASPAC に加盟しており、「浜松モザイカルチャー世界博 2009」や「2010 台北国際花卉博覧会」に相互に出展するなど、交流を深めて信頼関係を構築してきた。
- ・その後、2013 年 7 月に観光交流都市協定を締結、2023 年 8 月には友好交流協定を締結し、協力分野を拡大するなど関係強化が進んでいる。
- ・また、昨年 5 月には、遠州鉄道、天竜浜名湖鉄道が観光交流を推進するため、台北メトロと友好協定を締結し、本年 4 月には本市において台湾フェスが開催されるなど、民間交流が進展している。

※2 UCLG（都市・自治体連合）アジア太平洋支部（ASPAC）

- ・UCLG は 140 以上の国・地域から 1,000 以上の都市と 175 以上の地方自治体の全国組織が加盟する世界最大の地方自治体連合組織。本市は 2003 年に UCLG の前身組織である国際自治体連合（IULA）に加盟して以来、UCLG の持つネットワークを活用し、海外諸都市との連携強化を図ってきた。
- ・UCLG は、世界組織並びに 7 つの支部組織で構成されており、本市はアジア太平洋支部（ASPAC）に所属。UCLG は、国際連合とも緊密なパートナーシップにあり、その関連組織における地方自治体代表としての役割も果たしている。